



# リアル書店における電子書籍販売 (BooCa) 事業化について

**2015年2月27日**

一般社団法人 日本出版インフラセンター

# リアル書店における電子書籍販売の事業化基本理念

- 複数電子書店が参加可能な業界プラットフォームの構築  
⇒電子書籍購入読者への安心感の醸成
- 本に関する総合コンシェルジュとしての書店  
⇒紙も電子も本のことは町の本屋で
- 電子書籍のカード化等見える化による店頭販売  
⇒一覧性による探す楽しみ、ギフト対応
- リアル書店ならではの多様な販売形態  
⇒紙の本とのセット販売、現金・図書カード等多様な決済手段の提供



- ① 電子書籍販売によるリアル書店の活性化
- ② 電子書籍市場の活性化
- ③ 紙と電子の相乗効果による書籍全体の売上増

# 事業化のステップ

## <ステップ1> 試行運用（2015年3月～5月）（予定）

- 現状の仕組み（カード陳列方式）を継承
- 店頭陳列する電子書籍カードの枚数及びデザインを見直し、店頭陳列販売
- 新たな事業会社にてシステム運用
- 限定的な電子書店、リアル書店にて販売
- 各種キャンペーンの企画・販売

- 事業運営会社
  - 楽天株式会社
- 参加電子書店
  - 株式会社BookLive（BookLive!）（時期調整中）
  - 楽天株式会社（楽天Kobo電子書籍ストア）
- 参加リアル書店
  - 株式会社今井書店（本の学校今井ブックセンター）
  - 株式会社三省堂書店（神保町本店）（時期調整中）
  - 株式会社豊川堂（カルミア店）
  - 株式会社有隣堂（ヨドバシAKIBA店）
- 参加出版社
  - 実証事業協力出版社でご承諾頂いた出版社

## <ステップ2> 本格運用（2015年6月～）（予定）

- カード陳列方式に加え他方式も展開（予定）
- 更なる電子書店・リアル書店の参加による電子書籍の販売
- 各種キャンペーンの企画・販売
- 新たな取引条件等による関係各社への支払い

- 事業運営会社
  - 楽天株式会社
- 参加電子書店
  - 上記に加え、更なる電子書店の参加
- 参加リアル書店
  - 上記に加え、更なるリアル書店の参加
- 参加出版社
  - ご承諾頂いた出版社

# 事業化イメージ

本屋で買える電子書籍カード

